

# 令和5年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 市民自治 部 共生推進 室 男女共同参画 課

## 1. 基本情報

302

<b>施設名</b>	伊丹市立男女共同参画センター		
<b>施設の設置目的</b>	男女共同参画社会の形成を促進するため		
<b>伊丹市総合計画（第6次）における関連施策</b>	政策大綱： 育ち・学び・共生社会 施 策： 男女共同参画 実施施策： 男女共同参画の推進		
<b>指定管理者の名称</b>	特定非営利活動法人 女性と子どものエンパワメント関西 (団体の住所又は所在地) 宝塚市中野4丁目11番地		
<b>選定方法（公募・非公募）及び指定期間</b>	公募	令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 10 年 3 月 31 日	
<b>管理運営上の目標</b> (管理運営の指定管理者の具体的目標)	<b>指標名</b>	来館者数 (単位： 人 )	
	<b>指標の意味</b>	年間の施設来館者数	
	<b>今年度の目標値</b>	14,500	<b>上期の実績値</b> 8,952

## 2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)	R5 (通期)
	来館者数 (人)	/	/	12,346	15,356	16,587	8,952	-
講座・交流事業開催回数 (回)	/	/	45	55	57	38	-	
講座・交流事業参加者数 (人)	/	/	684	632	799	447	-	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

## 3. 経費情報

(単位:千円)

区分		令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023) 計画	令和5年度 (2023) 実績 (上期)	
収入	使用料収入	0	0	300	74	
	事業収入	0	0	0	0	
	その他	23	27	27	6	
	指定管理委託料	38,954	39,323	39,001	26,001	
	①合計	38,977	39,350	39,328	26,081	
支出	維持管理	光熱水費	1,380	1,568	1,860	562
		清掃等委託料	1,953	2,135	2,140	1,060
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	0	0	100	36
	運営	人件費	23,390	23,560	23,300	12,150
		事業等経費	5,611	5,602	5,900	2,641
		その他	5,692	5,785	6,028	3,401
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	38,026	38,650	39,328	19,850		
純収支 (①-②)		951	700	0	6,231	

		H30	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入	-	-	81	264	170	0
	(内、使用料収入)	-	-	81	264	170	0
	市の支出	-	-	38,468	38,954	39,323	26,001
	(内、指定管理委託料)	-	-	38,468	38,954	39,323	26,001
	実質経費 (歳出-歳入)	-	-	38,387	38,690	39,153	26,001

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況 館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。 保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。 備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。 修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。 環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A	定期清掃に加え、職員がこまめに清掃を行い隅々まで清潔に美観を保ち、展示や講座の材料にリサイクル素材を活用している。	A	施設の維持管理は、適切に行われている。職員の創意工夫により展示物を含め良好な環境が保たれている。	
		B		B		
		B		B		
		B		B		
		B		B		
職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	センター長の他理事を配置、有資格の防火管理者を2名配置し、管理体制を強化し職員は積極的に研修に参加し専門性の向上に努めている。	A	センター長の他に法人の理事を配置し管理体制を強化している。職員の研修等を実施することで自己研鑽に努めている。	
	職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		B		
	防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		B		
防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急連絡網を最新に保ち、各種の状況を想定した避難訓練を実施している。	B	複数回の避難訓練を実施し、防犯・防災対策を積極的に実施している。	
	避難訓練を実施しているか。	B		A		
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等 サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。 利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。 苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。 特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A	テーマ展示を定期的に実施している。利用者の意見を反映するための会議を定期的に実施し、可能な限り意見をとりいれている。苦情・トラブルは未然に防いでいる。	A	啓発事業チラシを活用やSNS等の様々な媒体を活用し利用者増へ向けた取り組みを行っている。また、利用者のニーズ把握に努め、施設運営に可能な限り反映している。	
		A		B		
		A		B		
		A		B		
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	他施設との連携事業など新たな事業展開を行っている。	B	時勢を捉え、交流事業や市民企画講座など実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	年2回情報誌を発行、全てのイベントのチラシを作成し、ホームページ・SNSで積極的に工夫をこらして情報提供を行っている。	B	ホームページの更新や情報誌の発行など広報活動を積極的に実施している。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	制度改正等積極的に研修で知識を高め適切に管理運営している。	A	収支計画に基づき、適正な経理処理が行われている。
経理処理は、適切に行っているか。		A	A			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書、仕様書等に基づく管理運営が良好に行われている。また、男女共同参画センターの設置目的にある相談事業や啓発講座等を積極的に実施している。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和5年 9月 1日～令和5年 9月 30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・子育て中の保護者にとっては、憩いの場として穴場です。ランチ会など食事ができればと思います。	・令和5年度よりセンター内での食事も可能となりましたので、貸室でのランチを挟んだ勉強会等もできます。
回答者数	・これからもいろんな演奏会や、健康に過ごすための食やヨガ等の運動に関する講座を開催してほしいです。	・今後も、健康づくりや音楽を取り入れた講座など工夫して実施していきたいと思ひます。
168		

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置